

2021年1月6日

2021年4月入学者向け選抜試験（学部一般選抜）の実施方法について

東京外国語大学

2021年4月入学の学部一般選抜試験（前期日程及び後期日程）の実施方法については、すでに募集要項を公表していますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きいことから、以下の観点に基づき、実施方法の一部を変更します。

- ・可能な限り多くの受験生が日帰りで受験出来るように、試験の開始時間を繰り下げます。
- ・長時間に渡る試験科目の試験時間を短縮します。

1. 「前期日程試験」について

言語文化学部、国際社会学部及び国際日本学部で実施する試験を以下のとおり変更します。

- ・外国語科目「英語」の問題数を減らし、試験時間を150分から90分に短縮して実施します。
- ・試験時間を以下のとおり繰り下げて実施します。

< 2月25日（木） >

11:30 開場（12:30までに着席してください）

13:00～14:30 外国語（英語） [300点満点]

15:30～16:30 地理歴史（世界史又は日本史） [100点満点]

17:15～17:45 外国語（英語スピーキング） [50点満点] 【国際日本学部のみ】

2. 「後期日程試験」について

国際社会学部で実施する試験を以下のとおり変更します。

- ・試験時間を以下のとおり繰り下げて実施します。

< 3月12日（金） >

12:00 開場（13:00までに着席してください）

13:30～15:30 小論文 [200点満点]

3. 留意事項

- ・なるべく昼食は済ませたうえで来学してください。
- ・文部科学省からのガイドラインに基づき、保護者等付き添い者の控室は設けません。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況や、国または都道府県知事等からの要請により、選抜試験の実施方法がさらに変更になる可能性があります。変更がある場合には本学ホームページで公表します。